

刊夕 日八廿月九

# 常警每日新聞

定額 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元  
廣告料 五部 十二字 第一行 五部 五部  
日曜祭日の翌日休刊  
發行所 常警毎日新聞社  
印刷所 常警毎日印刷株式會社

## 偉人といかも。

H T 生

ベン・ジョンソンは劇作家として誰一人知らぬものもないが、父は牧師であつてベンが生れると直ぐ死んだ。母は遠慮なく煉瓦積の職人に再嫁したがベンはそのなな賽の河原のやうな仕事には趣味がなく、その代り「エヴリーマン・イン・ヒズ・ビエーモア」と云ふ新作を揮ねあげ、グロウヴ座で演じた。これにはシェークスピアさへ配役の一人に列したのでベンの名は一時に擡がった。熱心の餘り何時も役者と喧嘩し、或る日對手を殺したので入監したが、一僧の懇請で拇指に烙印を押され命だけは助かつた。この人は素豚の肉を

## 明日の献立

- 【朝】味噌汁・葱 小付 富貴豆
- 【晝】ハンライス かつきよう 紅生姜
- 【晩】とろろ汁・青のり 麥御飯 平湯波のふくめ煮

獨逸の歴史家で特に石版畫に妙を得てゐたのに一般から野暮料理として卑しめられてるサウアクラストと羨豚の肉さへあれば御機嫌が宜しかつた。

## ノット

豆腐は深い物に水をたつぷり湛へて其中に泳がせて置くがよい。水の上に顔を出してゐる様だと早くいたむ

包んだ麵麩へ葡萄酒をかけたのが何よりの好物であつた。ピクウ井ツク・ペーパーやデジ井ツド・カツパーフと井ルドでお馴染のチ

ヤルス・ヂッキンズは甘つたるいものを間食するのに夢中であり、マツゴローと云ふ歴史家は齡十歳で劍橋大學に入り在學中作詩で二回も優勝を獲、長じて上院議員となり一躍名を擡げたが、ロースビーフとポテトの皿が彼れの理想のものであり、カールバックは



## 秋韻

木津茂太郎

- 犬が草をかいで、秋
- 雀みんな飛んでゆき一羽のこつてゐる
- いばらの木ながれゆくはみづ
- 朝の憂鬱の、薄をうりに來た
- 赤まんまの花のあかさよすてれば水に
- 籠しよつてゆく女に瘦せたかゝし
- 青い山脈そのうへにうけるは豊旗雲
- 日に焼けた小父さんが來る雀は空にゐる
- あそこにいでゆが、けむりが山なみ
- 此處から白い屋根が見える稻のは波
- 雀つ子の秋、電線は雀とうきぐも
- 赤く枯れた杉の木に雨ふりかゝる

味覺の秋を樂しめる  
香氣のよい松茸料理種々  
多少に不拘出前迅速

仕出し 専門 錦水  
電四五四

内科 川井内科診療所  
川井安子  
平町(電話二四三番)

移轉 平・五丁目  
美術裝身具、ライター  
指輪、時計と眼鏡類  
山崎時計店  
修繕は技術本位然も自信を以て勉強致します  
耳鼻咽喉科専門

鈴木醫院  
醫學士 鈴木 正男  
平町田町(電話五八番)  
藤田女學校前  
入院のお需めに應ず  
自炊の便あり

吉田眼科病院  
平紺屋町電話六八番  
醫學士 吉田 久雄

電話 79 番  
貨切……の御用は!!!  
是非 迅速親切御客様本位の……  
平三丁目警察署通り  
平タクシーへ  
▲長距離は特に御相談に應じます。

外科 X 光線科  
性病科  
科 科  
意隨院入  
平町田町  
安齊外科醫院  
電話四七五番

魂の入つた  
機關銃印の自轉車  
日章旗の如く輝く特長  
一、全部鋼鐵、特種壓搾製  
二、自働注油、防水防塵、裝置  
三、ヘッド及びホークのスプリング作動  
斯界に比なき數多の特長を有するが故に耐久力は普通車の五倍以上。而かも悪路でも振動を感ぜず。その輕快さは本車のみ有する特長で製作者の苦心の存する所であります。  
機關銃印の自轉車(宣傳中) 五十八圓  
戦車の如く頑強だと御評判を賜りました  
フタバ式超重量用リヤカー(宣傳中) 廿五圓  
永年修繕費のかゝらぬ  
兩車の御利用を切に御願ひ申し上げます  
フタバ商會  
平・新川町・月見橋際

# 二百名から二萬名に

## 平地方の簡易保険大擴張

### 更に記念日の發展諸計畫

平郵便局では來月一日が簡易保険の創立十八周年記念日に當るので當日は各種保險事業の宣傳を行ひ尙局員の懇談會を局内に開き更に**事業の發展計畫**其他に就いて懇談するが同局現在の保險成績を見ると加入者總數二萬一千三百六十二名から毎月一萬六千八百八十二圓九十錢の保險料を徴收して其契約總額は二百六十八萬一千二百十圓の巨額に達して居るが大正五年同局で實際の取扱を開始した**當時は**加入者僅に二百六十二名、契約高二萬六千二百二十四圓二十錢と云ふ現在の百分の一にも當らぬ時代もあり當時は勧誘も契約も集金も係員が一人で切り廻して居たが星移り歳代り現在では廿七名の係員が汗だくで整理に當つても間に合はぬと云ふ繁忙を呈して居る

# 郡内唯一の

## 無事故局は

### 紺屋町三等局

來、江名、三坂、好問の各局である

## 昨日が

### 最高出廻

値段も上向く

平郵便局爲替係りの窓口で去月中に取扱つた爲替拂出受入の件數は二萬五千五百九十七件で一日平均八百二十六件に及んで居るが書類整理に當る局員が事故を起したのには僅かに三件で取扱數に比較し頗る好成績を見せ仙臺逓信局管内二等十一局中第三位を占めて事故の少ないことを誇つて居る尙本年一月より八月迄に平局管内三等局の爲替事務では平紺屋町局が郡内唯一の無事故局であり事故一は勿

場で養蠶家を喜ばしたが例年ならば昨今は二千貫近く出廻る處なので買手の仲買人も品薄をこぼして居ると

## 泉村新設作業場

### 優良諸機械備付

去る四月以降工事中であつた泉村信用購買販賣利用組合の作業場は此程久保田式石油發動機三馬力半の原動機を始め尾上式豆粕粉砕機同肥料粉末機、九六式自動製粉機、瑞光式自動モミスリ機、清水式精米機等を平町七丁目正金商會より納入取付けたが各機頗る機能を發揮し好評を博して居る殊に同正金特約販賣の瑞光式自動モミスリ機は試運轉の際産業學校教師及郡農會役員より賞讃され斯界に於けるナンバーワンの折紙をつげられた由

## 國防婦人會

### 各班の會員數

過般の滿洲事變三週年記念日當日設立された平國防婦人分會は全町を七班に分ち昨日初役員會を開いたが現在の會員は左の如く合計二百六十四名でインテリ層の住居が多、舊城跡最高の三

## 警中職員

庭球遠征 庭球部では來る三十日四倉町に遠征磐城セメント會社と試合を行ふがメンバー左の如くである

- 梅森一平 大村一山本
- 根本一中島 新谷一高清水
- 沖原一山路 齊藤一
- 谷演寅 下山田一佐藤
- 吉田一野口 廣木一谷澤

- 三 南町一〇 大町一二
- ▲第五班(一二名)新川町
- 七 鎌田二 立町二堤
- ノ内 月見町各〇 ▲第六班(五七)久保町三 胡摩
- 澤一 舊城跡三一 八
- 幡小路九 北日三 ▲第七班(二五名)北白銀一七
- 仲間町八

## 繼走選手決定

既報 平第一小學校体育部では明後日双葉中學校陸上運動會當日開催される濱三郡下小學校兒童四百米(尋常科)及八百米(高等科)繼走に出場すべく過般來係訓練導導の下に練習中であつたが本日出場選手を左の如く決定當日篠山校長始め横田、瓜田、佐藤各訓導引卒の下に平發午前八時十九分で必勝を期し出發する事になつた

- ▲尋常科 新妻喜太郎
- 佐藤木 齊藤義孝 渡邊
- 政之 伊藤俊夫
- ▲高等科 中島利夫 佐藤喜一 先崎清一 古市英雄 馬場一夫

## 最優秀打者に

### 總裁カッパを授與

#### 磐陽野球に新味

勝ち残つた高月、入山、湯本、磐炭の四チームによつて争鬪戦を演ずる第七回磐陽野球大會準決勝戦は既報の如く來る三十日午前九時から磐中球場で舉行される

## 野球狂時代に躍る

### お醫者さまの野球チーム

世は擧げてスポーツ時代! このスポーツ狂の波に躍つて謹嚴の偶像の如く思はれてゐたお醫者さまも野球チームを組織したといふ珍ニユース——平町共濟病院ではこの程同院の先生ばかりで左の如き「共濟病院野球團」を組織して目下猛練習中であるが來月七日好敵手?記者團野球部と晴れの初試合を行ふことになつたがさて「内藏轉位」のやうなフラインプレーが演ぜられるかどうか?

## 社告

### 編輯部員一名

(學力中等學校程度以上) 右至急採用す

### 常警毎日新聞社

希望者來社あれ

## 木村科醫院

平町六丁目橋際 電話三〇九番

## 平町人事

- △大町二六 小林彌一郎氏
- 長女金子さん
- △杉平一三 關口緝氏三男
- 孝寛さん
- △北目町九 金澤重三郎さん(三九)

## 來月の

### 軟式野球

#### 準決勝以後は

十七日に舉行 平軟式野球協會主催マールドモ運動具店後援第一平町

# 關西へ義捐金

## 平町各種團體起つ

### 明日主腦者が募集方法協議

去る二十一日近畿一帯を襲つた颱風は同地方を恐怖の色に塗りつぶし小學校舎の一倒潰、多數

#### 學童職員の傷ましき犠牲等幾多の悲惨事を繰りなして我等同胞の胸奥に迫るものある時平町當局及び各種團體では『風水害の關西を救へ!』と立上り全町より貴き義捐金を募集して彼の地の

罹災民を救済することになり、明二十九日午前十時から役場會議室に方面委員、區長、消防組、青年團、各種婦人團體を招いて詳細なる方法を樹て左の如き趣意書を全町に配布して救助運動を開始することに

なつた  
九月二十一日近畿地方一

帶を襲ひし颱風の被害は未曾有の慘事にして新聞紙上に依る報道に依れば其慘狀豫想以上に有之罹災者の窮狀眞に同情に堪へざるものあり茲に關係者相謀り罹災民救護の爲廣く江湖の同情に懇へ義捐金を募集せんとす希くは事情御諒察の上應分の御金あらんことを

九年九月二十九日

- 平町 役 長
- 平 區 長
- 方 面 委 員
- 平 消 防 組
- 平 町 青 年 團
- 各 種 婦 人 團 體
- 磐 城 新 聞
- 磐 城 時 報
- 常 磐 毎 日 新 聞 社
- 新 い わ 新 聞 社

### 萩原炭礦従業員

#### 百圓を義捐

##### 片倉糸姫の「純情」

###### 地方義捐金のトップ

好間村萩原炭礦従業員六百名は關西地方罹災者のために義捐金として金百圓を贈金今二十八日平署に出頭右義捐金を提出したので同署

では直ちに縣社會課に送金した  
△平町片倉製糸會社磐城工場従業員は關西義捐金として金二十圓を贈金昨二十七

日午後平町役場に提出した來る一日に

### 善華會が

#### 義捐金托鉢

平町各寺院僧侶よりなる平町善華會では十月一日全町を托鉢して關西義捐金に當ることになつたが雨天の實際は延期する

### 株券横領犯人に

#### 被害者の情け

##### 遙々東京から

###### 平署に出頭放免方を嘆願

東京市本郷區湯島天神町二丁目橋口熊二(三)は去る二十四日知人の東京市中野區吉田正春(三)から田村實業銀行株(二株五十圓)券百二十四枚を小野新町岡田四郎に賣却方を依頼されたのを奇貨とし同人に全額を百十圓で賣却した足で二十五日平町に立廻り同町の花柳界に出入して大盡氣取りで遊興してゐた處を昨二十七日平署員に檢舉されたが既に七十五圓を費消してゐた平署よりの照會により東京から飛んで來た被害者吉田氏は「金さえ辭濟すれば事

#### 平商級長改選

では本日各學年に於ける後期正副級長の選舉を行つたが來月一日任命式と同時に發表する

#### 平商業遠足地變更

既報平商業學校の遠足運動會は明日關ヶ井方面に行ふ筈であつたがコースを變更し嘗狩を兼ね鹿島村方面山間

天 氣 報  
今晩も明日も北東の風晴曇半す

報 豫 氣 天  
今晩も明日も北東の風晴曇半す

### 今晩の部

- 後六、〇〇 子供の時間
- 管絃樂 東京ラヂオオーケストラ
- 後六、二五 基礎英語講座
- 郡下教員から
- 一人十錢宛

### 一人十錢宛

郡下小學校教員會では近畿風水害罹災救済の爲め一人十錢宛を贈金寄附することになつた

### 名付けて曰く

#### 不良兒三勇士

##### 村内を片ツ端から荒す

赤井村大字赤井某小學生佐藤榮一(三)假名は今春頃から友人二名と相語らひ一團となつて空巢、窃盜、萬引等惡事の數々を働いてゐたこと發覺、二十八日平署に檢舉され目下嚴重取調べられてゐるが、同人等は爆彈三勇士からヒントを得て「不良兒三勇士」を組織して前記の如く荒し廻つてゐたこと判明なほ引續き取調べ中

### 勿來縣道

側溝竣工 勿來町大内縣道三株線の延長二百八十米の側溝工事は工費千五百圓を以て去る七月から着工中であつたが此程竣工した

### 平職樂紹介所報告

- △出人を求める方
- △出前持 十五—十八才位
- △尋卒 月三圓位
- △給仕 十四—十七才
- △卒 月八圓位
- △回 職を求める方
- △鍛冶工見習 十九才 尋卒
- △土工夫 二十九才 尋卒
- △事務員 二十四才 高卒
- △自動車運轉手 廿三才 高卒
- △自動車助手 廿二才 高卒

### 訴訟二重奏

#### 片や慰藉料、片や脅迫

双葉郡野村大字室原佐藤仁助(三)と同字長治氏孫梶臺ニキイ(三)の兩名は昨年春頃から密に情を通じ去る七月申男兒を分娩したが男は面倒と思つてか逃走行衛

幸技 後九、三〇 時報 ニュー

氣象通報 番組豫告

明日の部

- 前六、三〇 基礎獨語講座
- 前七、〇〇 岡本修助
- 前七、三〇 聖典講義十牛
- 前八、〇〇 久野朝郎
- 前八、三〇 少年少女の夕
- 前九、〇〇 琵琶川中島西田良祐
- 前九、三〇 時事解説信夫淳平博士

球場より中継

- 後二、〇〇 講演 特許法施行五十周年の回顧高橋是清
- 後六、〇〇 子供の時間
- 後六、三〇 五英語講座(二)
- 後七、三〇 少年少女の夕
- 後八、三〇 琵琶川中島西田良祐
- 後九、〇〇 時事解説信夫淳平博士



# 浮名新立頭

(續前上段及上段)

田邊南龍(作)  
山本英春(繪)

一四五:

夢の兄貴はどうだ  
「實は親分達、私の處へ来た時斯う云つて止めたのを背きませんでした、駕籠にも乗らず参りました、死んだ仁兵衛許りではございませぬ、皆さん方へ御苦勞を懸けまして」

と云ふから唐犬の權兵衛が  
「何うも仕方がねえ出来た事だ、仁兵衛が油断をしたから矢張り仁兵衛の誤りだ誰を恨む處はねえ」

とお文には相當のものをやりましたものだから其方は濟んだが、濟まんのは枝の仁兵衛の仇討だ、頭立つた者が車座になつて幡隨院前の長兵衛の家で枝の仁兵衛の位牌を向ふへ置いて左の角に居るが夢の市郎兵衛右の角に座つてゐるのが唐犬の權兵衛、正面に放れ駒の四郎兵衛、金神の長五郎釣鐘の彌左衛門、半鐘の八右衛門、庵崎の小平を始めとして四十六人の親分がおひが集まつて

「サテ御一統、此權兵衛から口を開くのは失禮ぢやあるけれども何時までも遠慮をして居ると際限がねえから私からお話をする、氣の毒なことをしたのは仁兵衛

だ、親分の留守を預かつて屋敷方の出入りに差支へないやうにして居たが今度不慮な事で水野の家來の爲に斯う云ふ死に様をした、此分に捨て置いては全で町奴は腰抜けた、水野を始めと

するんだからどうだい水野の屋敷へ斬り込まうと思ふが……」  
「それは唐犬の兄貴の云ふ通りだ、些とも早く水野の屋敷へ斬り込まうぢやアねえか、水野の首さへ揚げて仕舞やア親分の身體は大丈夫だ、親分の爲めなり二つには枝の仁兵衛の敵討だどうだ一同行くか」  
「行くとも、サア何でも持つて来い、誰だと思ふんだ釣鐘の彌左衛門だ」  
「其處で威張つたつて仕方



して旗本の奴等に笑はれるのが辛いから當人への手向け、二つには親分から毎度云はれた吾儕の事だから理屈のねえ喧嘩は出来ねえが人の爲めなら命も棄てる今度のは私怨と云ふ譯ぢやアねえ、町奴一同の爲に事を

がねえ」  
「仕方がねえたつて殺つてろい、サア往くんだ」  
「マア待て、それだから不可ねえと云ふのだ、水野の屋敷へ乗込と云ふことに成りやア石橋を叩いて渡るやうに大事に大事を取ら

なくちやア不可ねえ、折角乗込んで十郎左衛門が居ねえ、空ア踏んで歸つたと云つちやア恥の上塗だ第一俺も行く我も往かやうと口ぢや言ふが、どうせ旗本屋敷へ斬り込みア一人でも命の助かる者はねえ、死ぬのは悟覺の上とは云ひながら、死恥を掻かねえやうに往かう」  
「違えねえ、どんな事にしよう」  
「どんな事にしようたつてチャンと行くだけの人数を揃へやうぢやアねえか、坂本の夢の兄貴、お前さん何とも言はねえが何うだい、水野の屋敷へ斬り込む氣はないかい」  
坂本の夢の兄貴と云ふのは彼の夢の市郎兵衛、丁度下谷の坂本へ其時分任んで居たと見える  
「ヤ御尤もだ、御尤もだが無闇に斬り込むと云ふのはまアちつと考へ物だな」  
「フーム坂本の夢の兄貴氣に入らねえのかい」

## 石炭

## コークス

## 炭



### 阿部石炭商店

平驛前

電話三七番

● 季節鳥料理 ●

やな川

うなぎ

なまこ

は

魚榮へ

平田町 電話四二四

配達迅速

|    |    |   |   |   |
|----|----|---|---|---|
| 店主 | か  | 正 | 正 | 正 |
| 店員 | れる | シ | シ | シ |
| 行  |    | イ | イ | イ |
|    |    | 酒 | 喫 | 食 |
|    |    | 場 | 茶 | 堂 |

平・田町

レストサロン

電話二五三番

難波

内科一般

醫學博士 難波陸

平町大町新川端 電話五〇二

院

貨切の御用命は

ぜひ・三井自動車部へ!!!

電話六八五番

◎乗合は好間、合戸、澤渡方面行

斯界の權威

クロードネオン

ネオンサインの御撰擇は何より先づ品質の秀麗、耐久力、豊富、就中設備の完備が最要件であります、クロードネオンはネオンサインの發明者佛人ジョルジュ・クロード博士の特許に依つて製作されたものでありますから之等一切の條件を完備したもので不完全な特許侵害品や模造品とは自ら其性質を異にして斷然他製品の追従を許さないのであります。

御申込次第録進呈御相談に應じます

クロードネオン代理店

日東商會

電話四二八